



2026年2月6日

その他

**ぎふ森のある暮らし推進協議会主催の  
「森林サービス産業のための財源開発セミナー」に  
カンダまちおこしの社長が登壇します**

十六フィナンシャルグループのカンダまちおこし（以下「当社」といいます。）は、岐阜県を中心とした各エリアの最前線で地域課題解決に取り組む事業者をサポートしています。

今般、当社代表取締役社長の田代達生が、ぎふ森のある暮らし推進協議会主催の「森林サービス産業のための財源開発セミナー」に講師として登壇いたしますので、お知らせします。

詳細は、別紙をご確認ください。

以上

# 森林空間活用の『収益化』を目指す

## 森林サービス産業のための 財源開発セミナー

森林サービス産業に取り組むうえで重要な「資金調達」。  
本セミナーでは、「まちづくりのための財源開発」の専門家・田代達生氏を講師に迎え、  
クラウドファンディング型ふるさと納税など実践事例から「財源開発」のノウハウを学びます。

### 〈こんな方におすすめ！〉

- ☑ 森林サービス産業の現場で資金調達に課題や興味をお持ちの方
- ☑ 自治体で森林・観光・地域振興を担当されている方
- ☑ クラウドファンディング型ふるさと納税の仕組みを学びたい方

日 時	令和8年2月18日（水）13:00～15:00	
会 場	岐阜県庁議会議室 1階 第1会議室（岐阜市薮田南2-1-1）	
参加費	無料	
定 員	会場：30名／オンライン：制限なし	
内 容	<p>①森林サービス業を自走させる「返済不要の資金」のつくり方 ・財源開発の基本戦略 ・クラウドファンディング型 ふるさと納税</p> <p>②参加者同士のシェアタイム＆質疑応答</p>	

[申込フォーム](#)



### 〈講師紹介〉

田代 達生 カンダまちおこし株式会社 代表取締役

十六銀行や十六総合研究所で地域経済を研究し、2022年にカンダまちおこし株式会社を設立。クラウドファンディング型ふるさと納税や企業版ふるさと納税など、自治体と民間をつなぐ“財源開発（ファンドレイジング）”の実践者として活躍。専門は地域経済と地方のジェンダー・ギャップ。趣味は、ローカルグルメ探索・サウナ・お弁当作りなど

